

## 麻疹（はしか）の予防接種について

新型コロナウイルス感染症同様、麻疹（はしか）も非常に感染力が強く、全国的に流行する可能性の高い感染症です。

学生が麻疹（はしか）に罹患した場合、他の学生への感染拡大のリスクが高く、学生本人の行動が制限され（入院や自宅療養など）、大学生活自体にも支障が生じます。また、脳炎や肺炎など重篤な合併症も引き起こすといわれており、成人麻疹（15歳以上での罹患）の場合は、麻疹症状も重くなる傾向があります。そのため、麻疹の感染予防に最も有効な、「予防接種」が推奨されています。

但し、麻疹（はしか）の予防接種は、幼少時に一度受けていても、年数を経ることで効力が弱まり、麻疹に罹患することがあります。

このことから、新入生の皆様におかれましては、ご入学後の学生生活に支障が生じることのないよう、新入生ご本人がこれまで麻疹（はしか）に罹患したことがなく更に麻疹の予防接種を受けていない場合、あるいは幼少時の1回しか受けていない場合は、入学前に予防接種を実施して下さるようお願い申し上げます。

尚、入学式で配布される封筒内に「健康診断問診票」が入っておりますが、麻疹（はしか）に関する問診欄があります。

麻疹（はしか）に罹った経験の有無、予防接種の回数について、可能な範囲で事前にご確認の程、重ねてどうぞよろしくお願い致します。

医務室